

令和6年度
鳥取県職員採用試験（大学卒業程度（事務（キャリア総合コース））、土木（早期枠））
集団討論課題

※各試験日において異なる課題を出題

<p>地震による被害（二次災害（※）を含む）を減らすために、行政としてできることは何か討論してください。</p> <p>※二次災害：津波、火災、感染症など地震の発生に伴い副次的に発生する災害”</p>
<p>鳥取県では、鳥取県出身の県外大学卒業生のUターン率、鳥取県内大学等の卒業生の県内就職率がともに約3割と、Uターンや県内定着が課題となっています。</p> <p>そこで、学生等若年層の鳥取県へのUターンまたは県内定着のために広報活動を行うとしたら、どのような広報が効果的か、広報の対象、視点、方法、媒体などを含めて討論してください。</p> <p>※「鳥取県人口ビジョン（2020（令和2）年3月改訂）」</p> <p>県内高校3年生とその保護者へのアンケート</p> <p>高校3年生の55.7%が「将来的には鳥取県に住みたい」、保護者の約45%が「子どもに将来鳥取県に就職してもらいたい」と回答。</p>
<p>就職後3年以内で離職する人は大学卒業者で3割程度という統計があります。</p> <p>若者の早期離職の原因と、早期離職を防ぐためにどのようなことが必要か、学生の立場、採用する企業等の立場両方の立場で討論してください。</p> <p>※いずれかの立場に分かれず、全員で両方の立場について討論してください。</p>
<p>学校において宿題は必要かどうか、その是非を討論してください。</p>
<p>令和4年4月以降、鉄道事業者により利用者が少なく採算が合わない地方路線・区間が公表され、地方路線の維持が課題となっています。</p> <p>少数ではあっても子供や高齢者等一定数の住民の日常生活に欠かせない路線、鉄道ファンから長年親しまれてきた路線も例外ではありません。</p> <p>今後、このような不採算路線をどのようにすべきか、討論してください。</p>
<p>誰も住んでいない状態の家（空き家）が全国的に増加傾向にあります。</p> <p>地域振興の観点から空き家をどのように活用する取組みが有効であるか、グループ内で討論してください。</p>
<p>我が国の男性の育児休業取得率は13.9%（令和3年度）と、低い水準にとどまっています。</p> <p>政府は、取得率を令和7年までに50%、令和12年までに85%に引き上げる考えを示していますが、これを達成するためにはどのような取組が必要か討論してください。</p>